

ブドウの仲間（以下、「ヨーロッパブドウ」で代替）

【くかく区画④(157)】

<small>がくめい</small> 学名	<i>Vitis vinifera</i> L.	<small>ぶんるい</small> 分類	ブドウ科ブドウ属
<small>ぶんぷ</small> 分布	ほんしゅういなん かじゅえん しよくせい 本州以南の果樹園に植生	<small>じゅこう</small> 樹高	いじょう らくようていぼく 3m以上の落葉低木

〈特徴等〉

<small>なまえ ゆらい</small> 名前の由来	・ブドウは、現在のウズベキスタン付近で呼ばれていた“Budaw”に基づく音訳字である。		
<small>は</small> 葉の特徴	① <small>じょうりよく</small> 常緑 ・ <small>らくよう</small> 落葉	② <small>こうよう</small> 広葉 ・ <small>しんよう</small> 針葉	
	③ <small>たいせい</small> 対生 ・ <small>こせい</small> 互生	④ <small>たんよう</small> 単葉 ・ <small>ふくよう</small> 複葉	⑤ <small>きょしえん</small> 鋸歯縁 ・ <small>ぜんえん</small> 全縁
<small>かいかとう</small> 開花等	・初夏に新しい枝の葉に対生して、黄緑色の小さな花が集合してつく。		
<small>けつじつとう</small> 結実等	・果実は房状につき、垂れ下がり、球形で汁が多く、熟すると赤褐色（赤～茶系色）となる。		
<small>ほか</small> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・甘みがあって、生のまま食用にする。 ・山梨県で盛んに栽培されている（2018年時点で山梨県は出荷量が全国一位）。 		

〈写真〉

		
<small>じゅもく</small> 樹木 (5/12)	<small>じゅひ</small> 樹皮 (4/3)	<small>は</small> 葉の付き方 (5/12)
		
<small>は</small> 葉 (6/12)	<small>はな</small> 花 (/)	<small>かじつ</small> 果実 (実) (/)